

目標達成計画

事業所名 グループホーム上板

作成日: 平成 23 年 4 月 20 日

別添2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	ス	昔々歩などを通じて、住民の方とあひきは交わすが、積極的にこちらから行事等への参加、交流が不十分である。	自治会や老人会への参加を、家族様や市町村を通じて、情報提供していただき地域の一員として交流を深める。	地域のお店や市町村 運営推進会議等を通じて、できることや参加できる機会を見つけて地域の民生委員さんとの定期的な情報交換。	6 か月
2	49	御家族が頻りに来ていただける方は外出の機会(町外等)増えているが面会の少ない方や外出先、環境に対応できない利用者の方の外出支援が十分行っていない。	沃子、昔々歩コースや外出先だけでなく御家族等からも人々の生活に役立つ場等希望に沿った支援を行う。	利用者の希望をできるだけ多く把握し御家族にも声をかけて連絡し、スムーズに外出支援が実施できるようにする。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。